

県内総合

建設情報

Iwate

用水機場の実施設計など

県一関審査指導監 新山南の14号業務を公告

県南広域振興局一関審査指導監は14日付で、簡易総合評価落札方式（簡易2型）で実施する「経営体育成基盤整備事業新山南地区第14号調査測量設計業務委託」を公告した。申請書の提出期限は28日正午で、入札は11月4日を予定している。（関連7面）

新山南地区は一関市大東町大原地区に位置し、国道343号大原バイパスの南側、傾斜地に広がるほ場地帯。昭和30年代に積雪寒冷地帯土地改良事業新山地区、同事業七切地区の一部で整備され、現在のは場は10～20㍍の小区画。農道も幅員2㍍と狭いため、効率的な営農ができない状況にある。

用水路や排水路は、土水路の箇所がほとんどで、維持管理に多大な労力を費やしているほか、水路底が浅く農地の排水が不十分のため、水田の汎用化が困難な状況にある。農業従事者の高齢化とともに担い手不足が顕在化し、地域の担い手育成が急務になっている。

県は大型機械の導入による効率的な営農、農地利用集積の促進、経営規模の拡大による担い手の経営安定化に向け、21年度に経営体育成基盤整備事業に着手した。

全体計画は、整地工72.4㍍、農道1万4448㍍、用水路1万7021㍍、排水路1万724㍍、暗渠排水19.1㍍などで、総事業費は35億4200万円と試算されている。事業期間は30年度までを見込んでいる。

整地工は、30㍍が標準区画で、傾斜のある箇所は20㍍とする計画。農道は5.0（4.0）㍍の幅員が標準の砂利道とする。

福田地区第9号業務を条件付で公告

＝県二戸審査指導監＝

県北広域振興局二戸審査指導監は14日付で、条件付一般競争入札で実施する「経営体育成基盤整備事業福田地区第9号業務委託」を公告した。申請書の提出期限は22日正午で、入札は29日に行われる。（関連7面）

福田地区の農地は10㍍程度と小区画であることに加え、農道が狭小であることから、大型機械導入

用水路はパイプラインで、口径75～300㍍を予定。排水路は、口径300×300～900×900㍍で、コンクリートフリームを見込む。暗渠排水を整備することにより、余剰労働力を活用した玉ねぎ等の高収益作物の作付拡大が可能となる。

今回の業務は、用水機場実施設計一式、ため池改修実施設計一式、ほ場整備実施設計一式、土質調査（ボーリング調査）一式、現地測量一式で、委託期間は2026年3月16日までを予定している。

用水機場は「1－1」と「1－2」の2基で、現地調査などを行った上で、調査資料に基づきポンプ原動機の機種、台数、口径、機場位置、形式、基礎工の詳細比較を行い、ポンプ主要機器の選定配置、機場規模の基本的事項を決定する。

ため池改修に向けた設計では、堤体・洪水吐・取水施設等の相互の関連を検討し、設計作業の基本方針を作成。設計洪水量の検討では総貯水量、有効貯水量、設計堆砂量、設計洪水量を算定する。その上で、地質調査、土質試験結果により堤体の設計諸数値および基本断面を決定する。改修対象となるため池は、堤高6.3㍍、堤長58㍍で、設計洪水量は0.37立方㍍。

ほ場整備実施設計では、送配水管路送配水管路1.3kmの設計を行う。水理計算および埋設タイプごとの断面について構造計算を行った上で管種を選定。縦断計画図、管割図を作成する。

か妨げられている。このことから担い手への農地利用集積が進まず、効率的な営農が阻害されている。

地区内の水路は用排兼用の土水路であり、用水の安定確保と排水に支障をきたしているほか、維持管理に多大な労力を要している。加えて頭首工から地区内までの約1㍍の導水路はコンクリートが劣化しており、豪雨時は土砂が流入するなど、通水に支障をきたしている現状にある。

県では、これらの課題解決に向けて19年度から同地区で経営体育

ニュースの
お知らせは

〒020-0015 盛岡市本町通3-9-33
本社編集部へ
TEL (019) 623-8201
FAX (019) 623-8204

成基盤整備事業に着手。全体計画は区画整理42.3㍍、暗渠排水37.9㍍で、総事業費は16億円と試算されている。

標準区画50㍍を標準とする水田の大区画化や耕作道の拡幅を行うことで大型機械の導入を可能とし、担い手への農地利用集積を促進することで、効率的な営農を支援する。また、用水路のパイプライン化や排水路の装工、暗渠排水の整備により、用水の安定供給や維持管理の軽減を図り、水田の汎用化による高収益作物の導入を促進することによって、地域全体の収益向上を目指す。

今回公告された第9号業務の業務内容は、現地踏査および調査一式、幹線用水路実施設計23.3㍍、幹線用水路機能診断0.123㍍、路線測量0.02㍍など。委託期間は26年3月13日までを予定している。

県内の概算要求は 宿舍整備に31億円

＝東北防衛局＝

東北防衛局は14日、東北6県内の同局における施設整備（26年度概算要求）の概要を公表した。本県内では、宿舍の整備等に約31億円を要求している。東北6県での概算要求額の合計は約956億円。

各県の要求項目を見ると、青森県内では港湾施設の整備等に約64.8億円、本県内では宿舍の整備等に約31億円を要求。宮城県内では雨水排水の整備等に約223億円、秋田県内では隊庁舎の整備等に約33億円、山形県内では最適化事業に係る整備等に約7億円、福島県内では通信管路の整備等に約14億円をそれぞれ要求している。

同局によると、25年度の発注予定が約700億円、26年度予算の概算額が約900億円で、23年度の発注額の約200億円から3～4倍以上の規模となっている。

同局では、工事発注に際し、工事種別の分離または工事範囲の分割など、適切な発注規模を設定するとともに、企業と技術者の施工実績、経験に関する要件の緩和に取り組みほか、工事確認・検査の遠隔臨場の対象工事の拡大による効率的な工事の推進、現場閉所型週休2日工事による労働環境の改善、物価等上昇への対応を契約書に記載するなど、さまざまな工夫を行っているとしている。

さらに、「施設整備では地元企業の協力が不可欠」としている。

中山の園改築等工事設計を公告

＝県建築住宅課・簡易プロボ＝

新山南地区の14号調査設計など

＝14日付で県、業務6件公告＝

公告・予告

県建築住宅課

県土整備部建築住宅課は14日付

で、簡易公募型プロポーザルで実施する中山の園改築等工事設計業務を公告した。同業務は、BIM活用に係るEIR（発注者情報要件）を適用する業務。参加希望者は参加表明書を30日17時までに、

いわて防災学教室

災害から学び、災害に備える



雫石盆地西縁断層帯

岩手大学理工学部システム創成工学科准教授

岡田 真介

岩手県には折爪断層、北上低地西縁断層帯、雫石盆地西縁断層帯、真昼山地東縁断層帯の四つ活断層が存在する。前回のコラム（2025年5月14日掲載）では、県内で最も長い活断層である北上低地西縁断層帯について詳細を述べた。今回のコラムでは、雫石盆地西縁断層帯について述べていく。

雫石盆地西縁帯は、岩手山南麓の雫石町長山付近から同町鶯宿まで、雫石盆地の西縁を限るように延びる長さ約17kmの活断層であるとされている（図参照）。同断層帯は、西傾斜（西に向かって断層面が深くなる）の断層面を持ち、活断層の西側を隆起させる逆断層とされている（地震調査研究推進本部、2005）。また、記憶に残っている読者もあるかもしれないが、雫石盆地西縁断層帯では1998年9月3日にマグニチュード6.2の地震が発生しており、雫石町長山で震度6弱を観測している。この地震では、雫石盆地西縁断層帯の一部が活動し、地表に約30cmの変位が、約800mの区間にわたって現れ、篠崎地震断層と呼ばれた（図中、葛根田川と雫石盆地西縁断層帯の活断層線が交わる付近）。

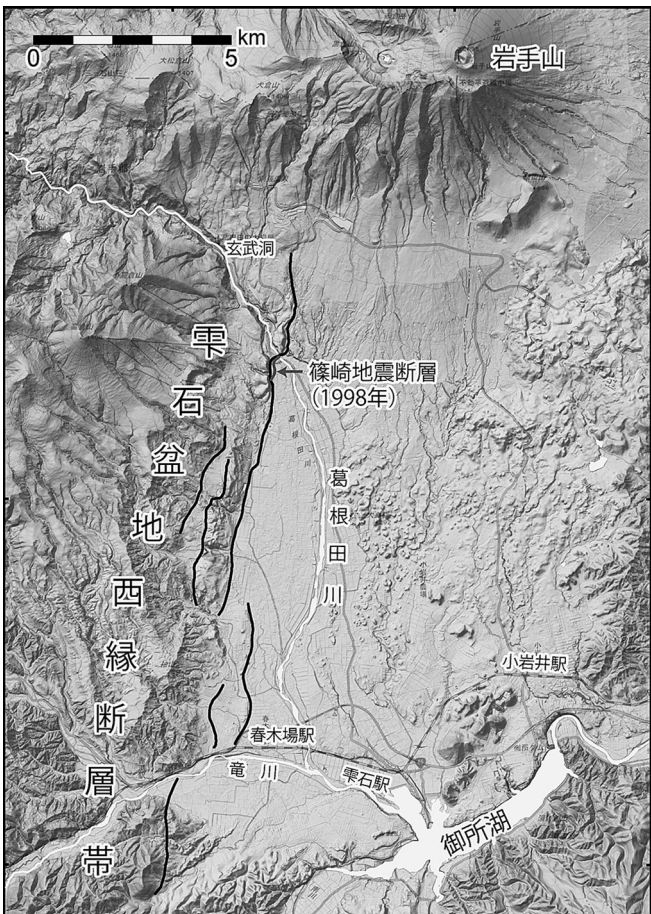
この地震の後、掘削調査（トレンチ調査）が行われ、断層による地層の切断、変形、および地層の堆積状況と地層の年代とを調べることで、雫石盆地西縁断層帯の最新活動は、約2800年前以降から14世紀の間であったことが分かっている。また、その時の地震による活断層の変位量は70cm程度であったと推定されている。

地震調査研究推進本部では、1998年の篠崎地震断層を形成した地震活動は、雫石盆地西縁断層帯の一部のみが活動したものであると評価している。つまり、長さ17kmの雫石盆地西縁断層帯全体が活動するような、別の大きな地震（マグニチュード6.9程度）が生じうると考えている。1998年のマグニチュード6.2の地震と、マグニチュード6.9では、数値は0.7しか変わらず、数字上はそれほど大きな違いはないように感じるかもしれないが、地震時に放出されるエネルギーの量は、約11倍も後者のほうが大きい。マグニチュード6.9の地震が発生した場合には、地震の揺れによる被害や活断層のずれによる被害など、1998年の地震よりもさらに大きな被害が発生することが予想される。

また、雫石盆地西縁断層帯の最新活動については上記の通り、トレンチ調査によって明らかにされた

が、断層の活動間隔など、未だ明らかになっていない情報も多い。つまり、現時点において、次の大地震が、差し迫った状況にあるのか、またはそうではないのかが、これまでの調査結果からは詳しく評価できていない。

1998年に被害地震が発生しているため、雫石盆地西縁断層帯では、しほらくは大地震が発生する可能性は低いと考えていた読者もいるかもしれないが、同断層帯が発生させる地震に対しては、今後も注意と備えが必要である。



雫石盆地西縁断層帯の活断層分布。活断層は、主に中田・今泉編（2002）に基づく、竜川以南は、活断層研究会（1991）に基づく。背景および地形陰影図は地理院地図から作成。

※いわて防災学教室のバックナンバーは、岩手大学地域防災研究センターのホームページ「公開情報」で閲覧できます。

橋梁点検車

橋梁の
点検・調査から
補修・補強工事まで

O21 株式会社 オリテック21

代表取締役 櫻岡 賢 拓

〒020-0891
紫波郡矢巾町流通センター南1-7-20
TEL 019-658-8876
FAX 019-658-8875
https://ort21.com

建築・防水のことならおまかせください
エコアクション21認証企業

誠実—堅牢—

株式会社 熊谷工務店

代表取締役 熊谷 則子

〒020-0013 盛岡市愛宕町9番10号
TEL 019-623-5465 FAX 019-622-6340
URL http://www.kumagaik.jp/

アスベスト（石綿）
ダイオキシン
と言ったらターボ

RCF（リフラクトリーセラミックファイバー）
も最近増えています

東北ターボ工業

TEL 019-681-6606 FAX 019-681-6607

建物解体工事一式
とび・土木・建築工事一式

信用と技術の
有限会社 岩手架設工業

代表取締役 宮前 輝男

〒020-0124 盛岡市厨川三丁目11番1号
TEL 019(646)4165（代表）
FAX 019(646)4185

内圧充填接合補強でコンクリートの核を改良！

IPH工法

土木学会 技術評価証 第0020号

塗装・防食・金属溶射・断面補修
樹脂注入・剥落防止・水路改修etc...

瀧田屋にお任せください！

TAKITAYA

株式会社 瀧田屋

〒025-0082 花巻市御田屋町4-40
TEL: 0198-22-2030 FAX: 0198-22-2032
E-mail: penkiya-no1@green.ocn.ne.jp

安心設計で資産を守ります。

全ラインナップ構造計算書OK!!

農機具倉庫・車庫・備蓄倉庫・整備場！

Vストック

積雪構造

積雪 150cm 対応

（写真は開口9m×奥行6m×軒高3.2m）
構造設計・施工：日成ビルド工業（株）

販売、レンタルユニットハウスのことならお任せ下さい！

東北物産株式會社

紫波郡矢巾町流通センター南三丁目7番12号
本社 電話(019) 637-2511代
県南支店 電話(0197) 47-3171代

水門工事一式・プラント工事一式

株式会社 及川鐵工所

代表取締役 及川 勝良

本社 〒025-0002 岩手県花巻市西宮野目13-108-17
TEL (0198)30-2187 FAX (0198)30-2186
E-mail k-oikawa@crest.ocn.ne.jp

六掘建柱車の操作に必要な
車両系建設機械（基礎工事用）
技能講習実施中

日程・ご予約はhpへ

0192-55-3990 検索

資格のことなら！
ご宿泊案内・受験申請手続き・
人材開発支援助成金証明
など、お手伝いいたします。

岩手県 陸前高田市 佛高田自動車学校

三陸技能講習センター

「若手建設工業新報」を見れば相談ください
お問い合わせも歓迎します。